

2026年2月1日 実施

日本大学

一般 生物

# 解答速報

医学部専門予備校  
医学部特訓塾

## 医特

I	問1③	問2③	問3 (1) ② (2) ⑤
II	問1⑥	問2⑨	問3③ 問4⑤
III	問1④	問2⑤	問3 (1) ④ (2) ②
IV	問1⑧	問2⑨	問3⑧
V	問1①	問2⑥	問3② 問4⑥
VI	問1②	問2⑥	問3⑤
VII	問1②	問2①	問3②

### 【講評】

全範囲からまんべんなく出題された知識を中心とした出題であった。各大問のテーマはそれぞれ、大問I同化、大問II細胞膜、大問IIIバイオテクノロジー、大問IVカエルの受精とニワトリの指骨の発生、大問V免疫と予防接種、大問VI屈性と形成、植物ホルモン、大問VII生態系とその保全である。

正誤問題、実験問題や計算問題を中心とした問題であったが、問題演習量を多く積んでいた受験生であれば一度は目にした問題や、似た問題が目立つため早く処理でき、知識問題等の正誤問題で落ち着いて正解が導けたと思う。演習量が少ない受験生は、実験問題や考察問題等に時間をとられ、正誤問題では細かい罫に引っかかってしまい、点差がついてしまったと思う。合格ラインは75%。